

3 / 27 (月) の発表

ZERO
CARBON
HOKKAIDO
SOYA
Subprefecture

報道発表資料の配付日時 3月27日(月) 11時00分

発表項目 (行事名)	令和4年度エゾシカ指定管理鳥獣捕獲等事業(浜頓別地域)の実施結果について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>北オホーツク道立自然公園ベニヤ原生花園及び周辺の国有林において、令和4年度エゾシカ指定管理鳥獣捕獲等事業を実施しました。事業実施期間は本日までですが、捕獲は終了したため、捕獲頭数等についてお知らせします。(詳細は別添のとおり。)</p> <p>○ 実施結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 捕獲頭数 107頭(目標100頭) ・ 捕獲内訳 銃による捕獲 102頭(流し猟62頭・待ち伏せ猟40頭) 罠いわなによる捕獲 5頭 		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	<p>写真データ等の提供は可能ですが、事業が終了していない為、現時点では十分な写真がありませんのでご了承ください。 4月以降ご用意出来る見込みです。</p>		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	なし
	同時レク		

担当 (連絡先)	<p>宗谷総合振興局保健環境部 環境生活課長 渡部 学 TEL ダイヤルイン 0162-33-2919 自然環境係長 曾我 浩二 TEL ダイヤルイン 0162-33-2922</p>		
-------------	--	--	--

令和4年度エゾシカ指定管理鳥獣捕獲等事業委託業務（浜頓別地域）
業務結果報告

1 事業の概要

(1) 受託者

株式会社高橋組（枝幸郡浜頓別町・認定鳥獣捕獲等事業者）

(2) 契約期間

令和5年(2023年)1月31日～令和5年(2023年)3月27日

(3) 実施場所

浜頓別町字頓別

北オホーツク道立自然公園ベニヤ原生花園及び周辺の国有林内

(4) 事業内容

餌の少ない冬季に給餌を行ってエゾシカをおびき寄せ、銃猟とわな猟を併用し安全かつ効果的な手法で捕獲を実施

(5) 捕獲目標

100頭

2 実施結果

(1) 捕獲頭数

107頭

(2) 捕獲手法別の内訳

銃による捕獲：102頭（流し猟：62頭 待ち伏せ猟：40頭）

困いわなによる捕獲：5頭

複数の猟法を用い、欠点を補えた結果100頭の捕獲目標を達成出来たと考える。

3 捕獲手法の詳細と検証

(1) 銃猟

①流し猟

・手法

林道から十数メートルの位置に複数の餌場を設置し、車両で国有林内を移動して集まったエゾシカを狙撃した。

・結果

捕獲開始後7日間は平均して約7頭/日8日以降は約2頭/日となった。

スレジカと呼ばれる警戒心の高い個体への対応策がないと長期の捕獲には不向きであった。

・その他

林道から打ち下ろせる様、トラックの荷台から狙撃する方法で設計としていたが、トラックの音で逃げてしまうため、除雪に使用している重機に射台を牽引させる方法に変更したところエゾシカは逃げなかった。

②待ち伏せ猟

・手法

餌場の付近に待ち伏せ用の小屋を設置し、予め射手が待機し、エゾシカが集まった時点で一気に狙撃した。

・結果

射手が1人で実施でき効率の良い捕獲が行えた

スレジカが発生した祭、餌場と小屋を2度移動して捕獲を行った。

(2) わな猟

・手法

銃猟が困難な場所に囲いわなを設置して捕獲した。

・結果

銃猟の影響を受けたスレジカを捕獲する事を狙ったが、銃猟を行っている場所と、わなの設置場所が近く、影響を受けてしまった。

1



流し猟に使用した重機

2



流し猟の様子①

3



流し猟の様子②

4



給餌場に集まるエゾシカ

5



給餌場に集まったエゾシカと待ち伏せ小屋

6



囲いわなの様子